

Analytics

https://www.google.com/accounts/Login



確認すべき項目は

- 1) セッション数
- 2) キーワード
- 3) 地図上のデータ表示



※セッションとは、訪問数

※ページビュー数はサイトで表示されたページの合計数で、サイトの利用範囲の指標となります。マーケティングの指標というよりも、サイトとサーバーのトラフィックの負荷を示す指標となります。

ユニークユーザー数

ユニークユーザー数とは、Webサイトを訪れたユーザーをIPアドレスやIPアドレスとユーザーエージェント（UA）の組み合わせなどによって判別し、再度Webサイトを訪れた際には同じユーザーとしてカウントした値です。

ユーザー数がWebサイトを訪れた方の延べ人数であるのに対してユニークユーザー数は異なるユーザーの総数です。

例) 次の3ユーザーが別々の日にWebサイトを訪れた場合。

- * ユーザーA = 3回
- * ユーザーB = 2回
- * ユーザーC = 1回

ユーザー数とユニークユーザー数はそれぞれ下記の通りです。

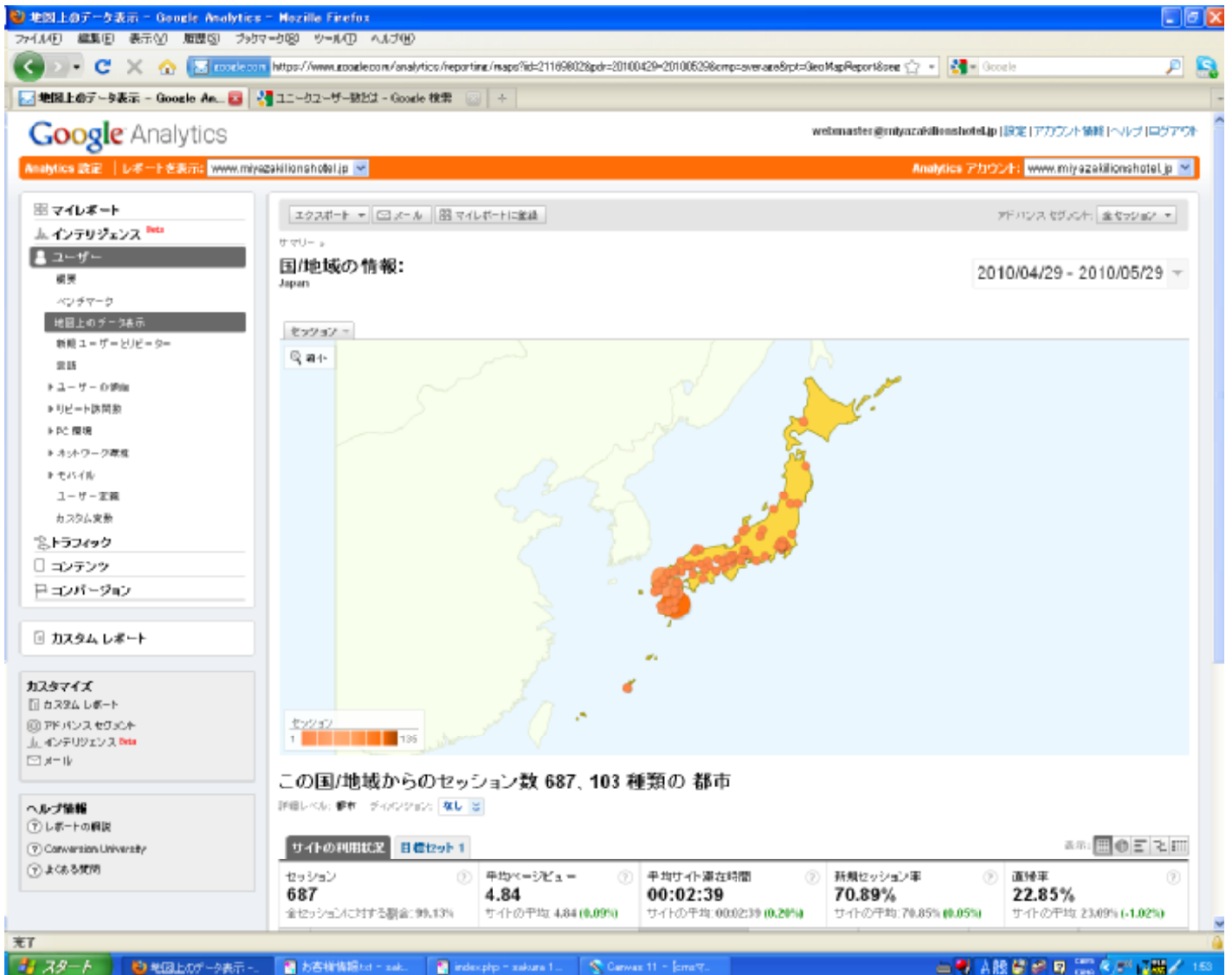
- * ユーザー数 = 6
- * ユニークユーザー数 = 3

セッション数とは、サイトに訪れたユーザーの訪問回数のことです。ページビューはページの表示回数を示すのに対し、セッション数は訪問回数を指します。

例えば、Aさんがあるサイトを訪れた場合、訪れる回数が複数回に及んだとしても、セッション数は「1」となります。

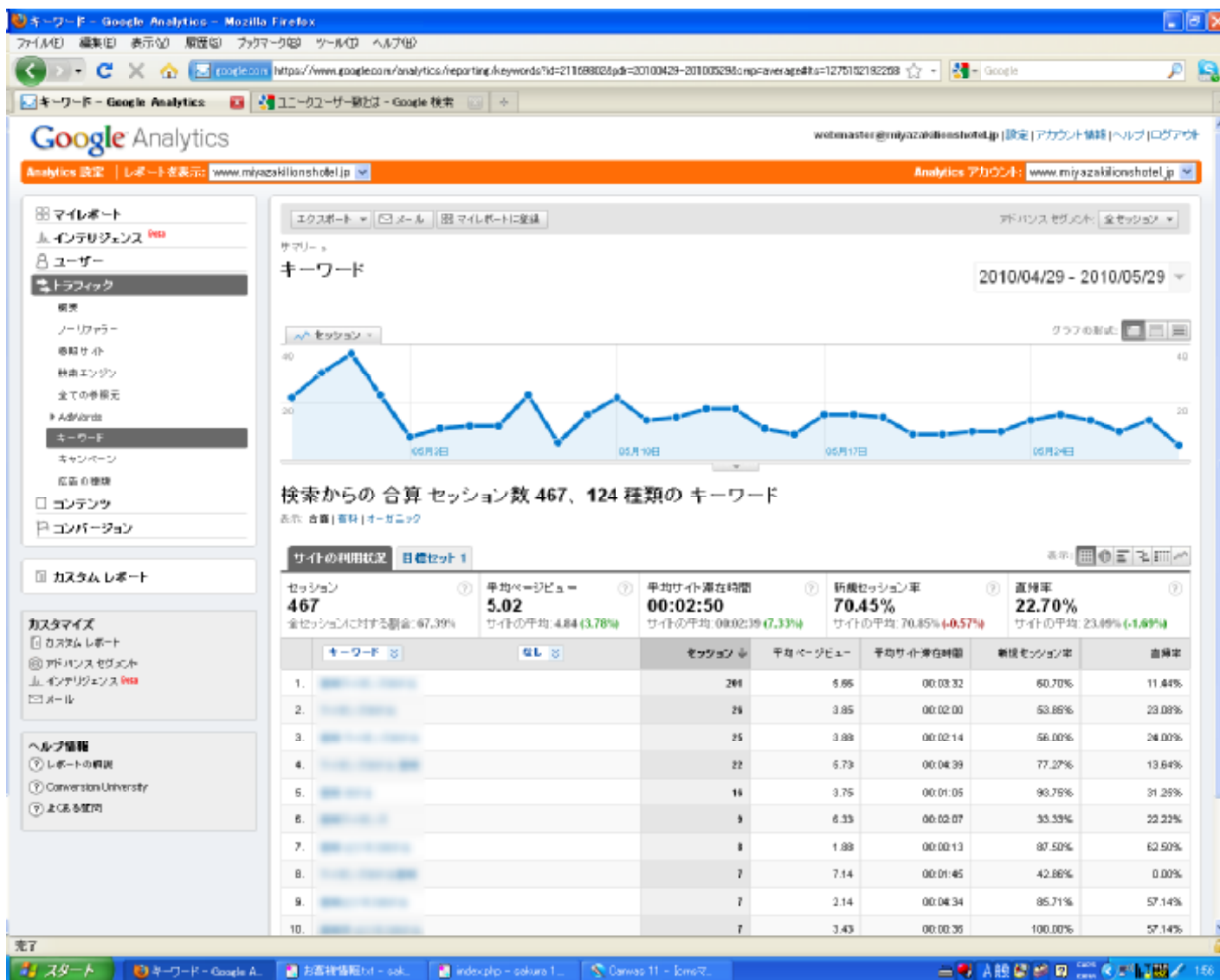
しかし、Googleでは30分以上操作を行わなかったときには、新しいセッションとみなすことになっています。また、30分以内に同じサイトに戻ってきた場合には、最初のセッションと同じとみなすということになっています。

基準は明確ではありませんが、Googleが指定している30分というのが、現時点では指標となっています。



※地図上のデータ表示では

日本地図をクリックすると、期間での地域IPアドレスごとのアクセス状況を確認できます。



※キーワードでは、検索サイトから「何という言葉」で検索してアクセスしてきたのかを確認できます。